

消防設備士 消防設備点検資格者 募集

真面目で前向きな方の力を貸してください!!
丁寧に指導致します。

仕事	マンション公共施設の点検・工事
給与	正社員 ¥200,000~ (経験・能力により優遇)
資格	要普通免許・消防設備士・消防設備点検資格 電気工事士 資格取得支援制度有
時間	8:00~17:00 (現場により多少残業有・残業代別途)
休日	日曜日・祝日・ゴールデンウィーク・夏季・年末年始
待遇	交通費支給(上限15,000円)/月 制服・工具貸与

電気工事士免許あれば尚可+



技術が身に付く 資格取得も応援

有限会社 小山防災 046-824-1910 (担当:小山・鈴木)
横須賀市坂本町1-34

詳細、まずはお電話

「ぴんころクラブ・メンバーさん募集!」

2ヶ月に1度、主にシニアさんの為の楽しい娯楽活動を行っていきます。
談話を始め、簡単な作品作り、健康講座、体操、みんなでポッチャ、食
事会など、皆さんと健康長寿で元気な毎日を送っていきましょう!

募集年齢 60才~85才の元気な男女

活動場所 坂本2丁目連合町内会館

日時 10時~11時半

日程は毎回変わります。

年会費 1000円

ぜひお友達もお誘いして参加して下さい。

お問い合わせ

080-5734-1522 小笠原

*坂中2年生が7月上旬に 予定している1日職業体 験先を募集しています。

坂本地区だけでなく近隣地区
で中学生の職業体験を受け入れ
て頂ける事業所がありましたら
坂中までご連絡いただくと
幸いです。

坂本中学校 046-822-2385

建築塗装のご用命は

木田塗装

(坂本町3-16)

地元坂本で長い実績があります。親切丁寧をモットーにしております。
お見積もりは勿論無料で行っております。是非一度お気軽にお電話下さい。

代表 木田 清代治 Tel 090-4677-1058/046-824-3924

**この広報誌の3/4は町民の為の媒体(メディア)です、自由に使って下さい。例えば「旅行記」や何かの「体験談」や
詩や俳句・短歌、短編小説、QRコードを貼り付けてインスタグラム紙面版?も 勿論ご意見や地域の課題提言など硬派も
歓迎です。この街のちょっとしたトピックなども拾って頂けると嬉しいです。

お問合せ寄稿は メールで (csc_taka@yahoo.co.jp) 編集責任者 斉藤隆親(連合町内会総務担当)

広報さかもと 2024年 3月号

発行者:坂本連合町内会

SAKAMOTOふれあいフェス……

2月3日(土)に桜小学校6年生の企画運営によるイベントが行われました。昨年5月に
開催された新緑を楽しむ会において、参加された皆さんから児童が絡む地域活動にはどん
な事が出来るのかを自分たちがアンケートを行いその内容をまとめて、地域と相談しながら
計画を立ち上げ2月3日のイベント開催にこぎ着けました。イベントの名前も6年生が考え、
「SAKAMOTOふれあいフェス」として外では起震車による地震体験からアリーナでのボ
ールゲーム、校舎内では、様々な飲食コーナーや、将棋カフェ、さらには工作コーナー等
その内容は多種にわたり、まさに大成功に終わりました。主催の坂本地域運営協議会とし
まして、ご協力下さいました地域の皆様には心より御礼申し上げます。また、6年生と共に活
動されましたエールズの方々の手際よい活動も語らずにはおれません。今後も地域の活性
にお力をお貸し頂ければ幸いです。何卒よろしくお願い致します。

さて、このイベントが終わった事で、令和5年度の事業としてはまとめの段階に入りました。
今年度は、今迄にない新しい催し物を計画実施しましたが、慣れない事柄に戸惑った方も
いらっしゃった事と思います。しかし、地域活性に対しては、一石を投じたのではないかと
思いますが、皆さんは如何だったでしょうか。少子高齢化が顕著になってきた今頃には、
その環境にあったふさわしいイベントをこれからは皆さんで考えて頂ければと思っております。
そして、若い世代の方にも町内会と一緒に考えて頂きたいのですが、決して無理しない
自然体で接しあえる近所づきあいの延長が町内会となるような雰囲気のある場所、そんな
町内会があったらいいな、と、考えたりします。

思わず、夢のような話をだしましたが、現実にもどって先日の能登半島地震での災害を見て、
私たちがあのような災害に対して真剣に考えなくては、と、また考えてしまいます。

2月18日に避難所運営訓練についての話し合いを行い、そこで、もし大災害が起きた時の
対応策のあれこれに関するチラシを全戸配布する事になり、今準備しているところです。
令和5年度締め町内会活動のひとつとして、進行させていきますので、ぜひ、皆さんのご
理解、ご協力をよろしくお願い致します。

坂本連合町内会 井上善次

坂本地域運営協議会主催
桜小6年生との合同イベント「SAKAMOTOふれあいフェス」



*** 避難所運営訓練に参加した横須賀市職員の意見録（抜粋）**

○環境衛生班

- ・上下水道が使用不可で、仮設トイレにて運営する場合、汚物の処理については臭い、衛生面の観点から集積ではなく、埋設処分とした方がよいのではないか。
- ・一般廃棄物についても同様
- ・高齢の方が多いため、要介護者の優先トイレが必要。介護可能トイレはどこにあるか情報がほしい。
- ・汚物ごみの運搬は、精神的にも衛生面でも専用リヤカーを用意できないか。
- ・トイレを含め、わかりやすい案内表示が必要。(床や壁の赤線をたどればトイレに、緑線なら教護室に着く、など)
- ・(追記) 視覚障害者の方の案内はどうするか。初期はおそらく案内が必要で、壁に凹凸などがあるテープで表示する、音声案内を設置するなど要検討では。

○食料物資班

- ・物資の搬入ルートや搬入場所、備蓄場所、調理場所等天候も考慮して事前に決めておく必要がある。
- ・電気が使用できた場合、学校内にコンセントはあるが、数が少ないと感じた。電子レンジや炊飯器といった電気を使う調理器具があったが、どのくらいの電気を使用できるのか事前に把握しておかないとブレーカーが落ちてしまう危険などがある。
- ・足腰の悪い方や足を負傷している方、車いす利用の避難者については、1階への避難、元気な方は2階以上への避難とした方がよい。
- ・ケガ人と発熱者などは、別室にする、パテーションで区切るなどして、分けた方がよい。
- ・受付体制について、マニュアル化した方がよい。総務班での受付とは別に、ケガの状況などを記した受付表をつくり、他の班との間で情報共有できればよい。
- ・できれば2人に対応する体制で行うのがよい。
- ・教護・福祉班の役割については、外へ教護しに行くのではなく、避難所に避難してきた方の応急処置や、体調の変化に注意しながら適切に対応することではないか。
- ・班の中で、事前に役割分担をしておいた方が、本番より円滑に対応ができる。

○教護・福祉班

- ・以前の合同訓練会議録では看護師がいれば優先的に教護・福祉班に入ってもらおうとあるが、看護師など有資格者に限定せず、治療行為ができる人は優先的に入ってもらおうようにした方がよいのではないか。
- ・以前の合同訓練会議録で透析治療者に関して書かれているが、避難所ではどうすることもできないと思う。そもそも以前出た意見に対してどう対処するか書かれていないが、どうするのか結論は出ているのか。
- ・教護・福祉班に配属された人は、要介護者に対してどこまで対処するのか明確にしてほしい。治療行為はできないとして、教護室へ案内するだけで大丈夫なのか。
- ・教護所がどこにあるか誰でもわかるように、病院のように床などに教護所までの導線が書いてあると良いと思う。
- ・情報広報として、①避難者の情報を避難所運営本部へ伝達することと、②避難所運営本部から避難者へ伝達することがあり、これを円滑に進めるために、情報広報班員が、どのくらいの人数が必要で、どのような配置をすべきか、予め考えておく必要がある。
 ⇒他の班の本部への伝達、本部からの伝達をどのように行うのかも関係してきます。情報広報班は、上記の②に特化すべきではないかと考えます。
- ・また、上記の伝達手段、基本的には避難所(体育館)と避難所運営本部(校舎)の往来ということになりますが、状況に応じて、携帯電話や放送設備を活用することになるかと思えます。
- ・避難所の主エリアの体育館と、運営エリアの高低差が大きい。行き来が厳しい人も多いのではないか。
- ・ごみ集積場へ至る坂道が急で危険。特に汚物ごみが散乱すると衛生的にもよくないし、リヤカーでの運搬が可能なように改修できないか。
- ・避難所(体育館)が3階なのは不便。(停電の際はエレベーターが使用できないため、不自由な方が避難するのは大変。皆で運ぶことを想定して、ネット担架などがあると良い。)
- ・教護室が2階にあるのは疑問。動けない人がいる場合も想定されるので、1階に設置すべき。
- ・海に近い住民が、車で坂本方面(桜小学校・坂本中学校)に避難してくることが想定される。その場合の受け入れや、交通渋滞について、事前に対策を考えておく必要があるのではないか。

秋本塗装

代表 秋本利晴
 携帯 080-5465-9324

地元業者ならではの「信頼を大切に！」をモットーに頑張っております。
 塗装・リフォームのことならおまかせ下さい。お気軽に無料見積もり
 お申し付け下さい。

横須賀市坂本町6丁目30番地 TEL **046-801-1250**

葬儀全般 / 生花祭壇 / 家族葬ホール / 保冷安置室完備 / 洋型霊柩車

(有) 横須賀博善社

坂本中央プリエールホール 代表 田中俊夫

坂本町6-16 (中央斎場入口) ・ TEL 822-2089 ・ FAX 822-2625

<http://www.yokosukahakuzensha.jp/>

※ 仏式・神式・キリスト教式・その他無宗教など、あらゆる宗派に対応致します
 ※ 一般葬・家族葬・社葬、友人葬、火葬式、葬儀全般、親身にご奉仕致します

